

3 安全に暮らしたい

原発に囲まれて暮らす私たち

日本中に現在商業用の原発は54基(福島第一含む)あります。政府が「避難が必要」としている原発から30km圏内だけでも、人口は480万人。50km圏内では約1100万人、総人口の1割近くにのぼります。

福島第一原発は、事故から1年8ヵ月以上が経過した今も深刻な状況にあり、約16万人の方々が避難生活をおくっています。原発はひとたび事故が起これば、自然を壊し、そこに暮らす人たちの生活、健康を長期間にわたって脅かします。さらに、日本経済・社会にも長期間にわたって、深刻な影響を及ぼします。

※中央の数字は、地域の商業用原発の数

